

東京 陵 水

平成17年度総会
特 別 号

特別講演は

「トヨタの強さの秘密」

平成十七年度東京支部総会は、来る五月十八日（水）、大学十七回卒業会員が当番幹事として企画運営を担当、指揮のもと開会の運びとなった。

卒業年次別当番幹事による総会開催手配も大学十四回生から始まって今年で四回を迎え、開催日程の決定、講師交渉の困難を伴う特別講演の企画など前年度以前の開催の経験を踏まえて取組んできた。

慮することにした。

出席者皆無の回次がないように、また若い会員、女性会員の参加を強力に呼びかけ、若やいだ総会の雰囲気醸すべく参加勸奨を進める。懇親会の内容などにも工夫を取り入れ、盛大な総会とすべく、当番幹事の努力工夫に暇がない。

○平成十七年度総会概要

- ① 日時 平成十七年五月十八日（水）午後六時から
- ② 場所 後楽園会館 文京区後楽一七―二二 電話〇三―三八一五―八一七一
- ③ 会費 男性会員七千円
女性会員五千円
- ④ 議事 規約改正。平成十六年度事業報告・収支決算報告。平成十七年度事業計画・収支予算計画 役員の改選 他
- ⑤ 来賓挨拶 滋賀大学経済学部長 阿知羅隆雄教授
- ⑥ 特別講演 トヨタファイナン



シヤルサービズ株式会社代表取締役社長 尾崎英外氏「トヨタ（グループ）の強さの秘密」

⑦ 懇親会 参加者全員

来賓挨拶 陵水会理事 堀川 馨氏

★最近の支部総会★

会場・特別講演の演題と講師
平成十二年度・七月開催（支部事務局担当）品川プリンスホテル 「時代を読む」 評論家田原総一朗氏
平成十三年度・七月開催（支部事務局担当）東京ステーションホテル 「心の産業としてのデイズニールランド経営」 オリエンタルランド（株）元専務山下亮氏
平成十四年度・六月開催（十四回卒業担当）東織厚生年金会館「プロ中のプロ」スポーツ評論家石川顕氏
平成十五年度・六月開催（十五回卒業担当）東織厚生年金会館「今、成功する企業家・ビジネスマンの条件」戸田敏彦母校教授
平成十六年度・五月開催（十六回卒業担当）後楽園会館「大学改革で母校はどうなる」阿知羅隆雄母校経済学部長

陵水会東京支部総会の開催にあたって

陵水会東京支部の平成十七年度定時総会は、平成十七年五月十八日（火）、十八時より前回と同じ後楽園会館で開催されました。大学第十七回卒業業者（昭和四十四年卒業）が当番幹事をつとめます。（写真参照）



左から前列 柴原・柘・豊田 後列 良本・国分・蔵田の皆さん

マとすること、これを趣旨に、「低迷していた我が国経済の中で、唯一、強固なグループで、唯一、強固な競争力と徹底した効率経営。これらを基にグローバルな生産・販売競争に勝ち抜き、多くの経営者・一般国民に、景気低迷からの脱出への希望を与え続けてきたトヨタ。そのトヨタ（グループ）の強さの秘密をテーマとしてとりあげることは、陵水会東京支部の、特に現役世代の方々にも時宜を得たテーマとして喜んでもらえるのではないかと、これがテーマ選定の背景となりました。

総会には来賓として陵水会本部堀川理事長（昨年就任）にご出席いただき、ご挨拶いただく予定です。また、「トヨタ（グループ）の強さの秘密」を趣旨に、トヨタファイナンシャルサービス株式会社代表取締役社長 尾崎英外氏（五十九才、一橋大学商学部 卒業）に講演いただく予定です。講演内容については幹事団で何度も議論を重ね、よりタイムリーかつアトラクティブなテーマとするべく、これを趣旨に、「低迷していた我が国経済の中で、唯一、強固な競争力と徹底した効率経営。これらを基にグローバルな生産・販売競争に勝ち抜き、多くの経営者・一般国民に、景気低迷からの脱出への希望を与え続けてきたトヨタ。そのトヨタ（グループ）の強さの秘密をテーマとしてとりあげることは、陵水会東京支部の、特に現役世代の方々にも時宜を得たテーマとして喜んでもらえるのではないかと、これがテーマ選定の背景となりました。

テーマ選定の趣旨から、講演者はトヨタ自動車本体、もしくははその出身者で、テーマに即した講演ができる方をお願いしたいとして、トヨタグループトップに比較的近い柘治三君（大学第十七回卒業、デンソーエース社長）、小林耕士君（名古屋大学、大学二十回卒業、デンソー常務役員）の二人と打合せ相談の上、元トヨタ自動車取締役財務部長で現トヨタファイナンシャルサービスの尾崎英外氏に講師をお願いすることにいたしました。トヨタの経営風土から、グループ内外役員の対外講演活動などが

